

空間づくり情報サイト
Sangetsu
Space Creation Park
サンゲツスペースクリエイションパーク



日装連新聞

2月号 2023 令和5年 No.549
発行所 日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)
〒105-0013
東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル2階
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

明日への提言

今年、令和5(2023)年は千葉県誕生150周年です。明治6(1873)年6月に当時の木更津県と印旛県が合併し「千葉県」が誕生しました。栃木県さんと同級生のような感じです。

千葉県はもと「安房国」(あわのくに)現在の千葉県南部)、「上総国」(かすさのくに)現在の千葉県中部)、「下総国」(しもづきのくに)現在の千葉県北部と茨城県南西部)の3つの国から構成されてきました。

空は日本最大空港の一つ成田空港があり、海は三大貿易港の千葉港、三大漁港の銚子漁港、陸は地形にも恵まれ、生産日本一位を誇るぶなっしーの梨や落花生があるもの、「千葉県」としての地名度は高いとは言えません。しかし、千葉県にあるのに「東京」を冠したテーマパークは知名度抜群と

きております。そんな千葉県も東京近郊のおかげでドラマ撮影地やアニメ聖地は枚挙にいとまがありません。この玉石混濁が千葉県らしいとも言えるのでしょうか。

話は変わり、令和2年6月から着工した千葉市新庁舎は、令和5年1月末に竣工。現在は部署ごとの移転が始まっています。新

多くの方々の助けに感謝

庁舎は市政運営と防災拠点として機能し、環境性能やユニバーサルデザインを取り入れています。基本設計には世界的に有名な建築家隈研吾さんも関わっております。新庁舎は11階建てで延べ床面積は約4万9000平方メートル、総事業費は29.5億円。市内の河川などの水位を常時監視でき、大きな災害が発生すると県や消防、警察、自衛隊などの関係者が集まって被害状況の確認や避難指示、救助などの対応ができる危機管理センターが整備されるようです。

庁舎再建は、平成23年3月11日の東日本大震災で本庁舎が被災し、壁・天井・窓ガラス等の破損や連絡通路の損傷などから、多くの職員が一時避難する事態になりました。

「(*)」の認証も取得しています。東日本大震災から今年12年になります。私たちは大きな悲しみと大きな学びがあったと思います。来年50周年を迎える千葉県の組合は、千葉県からの恩恵と会員様、賛助会員様、さまざまな助けを得て継続ができています。感謝は有り余るほどです。今後は組合としては市や県に協力できる体制も考えていきたいと思っています。

(*)「ZEB Ready」の定義は、「ZEB」を見据えて、外皮の高断熱化および高効率な省エネルギー設備を備えた建築物、基準の一次エネルギー消費量から50%以上の削減に適合した建築物に対して認定されます。

千葉県室内装飾事業協同組合
理事長 藤間健史

シリーズ 数字でみる日装連

拡大するリフォーム市場 1業者あたりの売上規模とは?

都道府県別リフォーム市場規模 / 1業者あたりのリフォーム受注高

参考：建築物リフォーム・リニューアル調査 (令和3年度計)

都道府県	計 (億円)	住宅 (億円)	非住宅建築物 (億円)	建設業許可業者数 (社)	1業者あたりの受注高 (千円)
全 国	116,979	37,477	79,501	473,952	24,682
北海道	2,155	781	1,374	19,467	11,069
青森県	1,784	576	1,208	5,543	32,187
岩手県	1,352	548	804	4,219	32,042
宮城県	2,790	719	2,071	8,541	32,660
秋田県	926	257	669	3,784	24,464
山形県	1,611	542	1,068	4,573	35,221
福島県	2,747	835	1,912	8,856	31,018
茨城県	2,410	353	2,056	11,943	20,178
栃木県	2,197	397	1,800	7,370	29,804
群馬県	2,325	565	1,760	7,454	31,190
埼玉県	6,175	2,168	4,007	23,731	26,021
千葉県	4,773	1,607	3,165	18,674	25,559
東京都	19,921	6,316	13,605	43,428	45,870
神奈川県	6,900	2,866	4,034	28,306	24,378
新潟県	3,092	937	2,155	9,624	32,128
富山県	1,393	606	787	5,059	27,533
石川県	1,090	307	783	5,445	20,014
福井県	1,038	274	764	3,908	26,567
山梨県	467	132	335	3,531	13,213
長野県	2,928	748	2,179	7,659	38,225
岐阜県	1,800	571	1,229	8,724	20,635
静岡県	3,038	786	2,252	13,658	22,224
愛知県	5,917	1,649	4,268	26,854	22,035
三重県	1,354	410	944	7,347	18,424
滋賀県	1,877	478	1,399	5,493	34,175
京都府	1,766	578	1,189	11,378	15,523
大阪府	5,302	1,823	3,478	39,525	13,413
兵庫県	4,228	1,424	2,804	19,437	21,752
奈良県	980	369	611	4,819	20,338
和歌山県	591	116	475	4,555	12,977
鳥取県	931	434	496	2,115	43,998
島根県	769	374	395	2,722	28,266
岡山県	1,459	636	823	7,164	20,365
広島県	2,298	945	1,353	11,859	19,733
山口県	1,897	499	1,398	5,832	32,522
徳島県	865	331	534	3,126	27,682
香川県	1,090	269	821	4,032	27,031
愛媛県	915	259	655	5,651	16,184
高知県	425	121	304	2,959	14,361
福岡県	3,916	1,681	2,235	21,137	18,526
佐賀県	851	182	669	3,132	27,184
長崎県	1,256	409	847	4,940	25,418
熊本県	1,333	404	929	6,774	19,683
大分県	911	346	565	4,570	19,934
宮崎県	837	303	534	4,316	19,400
鹿児島県	1,501	313	1,188	5,634	26,635
沖縄県	801	234	567	5,084	15,757

新築着工戸数が減少する中でリフォーム市場への注目度が高まっているが、現時点でどの程度のリフォーム需要が顕在化されているのだろうか。

国土省が発表した令和3年度「建築物リフォーム・リニューアル調査」によると、受注高は住宅で3兆6979億円、非住宅で7兆9501億円、全体では1兆6979億円という途方もない金額と

なっている。それを都道府県別にしたのが左表である。都道府県別にしたところで金額は大きく、とても実感が湧かない。そこで1業者あたりの受注高を推計してみた。

リフォーム事業者数から算出したところだが、許認可制ではないリフォーム事業者の数は把握されていない。そこで今回は、多くの専門工業者がリフォーム市場に参入していることを踏まえ、建設業許可業者数から推計していく。

国土省が公表する「建設業許可業者の現況」によれば、令和3年3月末現在で、全国の建設業許可業者は47万3952業者で、都道府県別の数値は左表の通りである。

この数値でリフォーム・リニューアルの受注額を割ると、1業者あたりの受注額は全国平均で約2468万円となる。ぐっと身近な数値になった。リフォーム事業への取り組みに向けた一つの指標になりそうだ。

一方、都道府県別では東京都や鳥取県が4000万円を超えているのに対して、1000万円台は14府県あり格差は大きい。市場規模だけでなく事業者数も大きく関係しているわけだが、受注額が低い県は、これからリフォーム市場が顕在化していく途上にあるとも考えられる。

主なニュース

- 2面 新連載「防災品で安全・安心な生活を」
- 3面 今さら聞けない防火壁装の話
- 4面 ハイムテキスタイルレポート
- 5面 談話室 青森組合副理事長
- 8面 最前線探訪77 埼玉組合

NEW

W・W

Wall to Wall
CARPET



アスワン株式会社 本社/〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目11番1号 TEL 06-6532-0171代
URL https://www.aswan.co.jp

〈組合員リフォーム事業の支援部門〉

ご登録お待ちしております!



国土交通大臣登録「住宅リフォーム事業者団体」

お問い合わせは 事務局まで

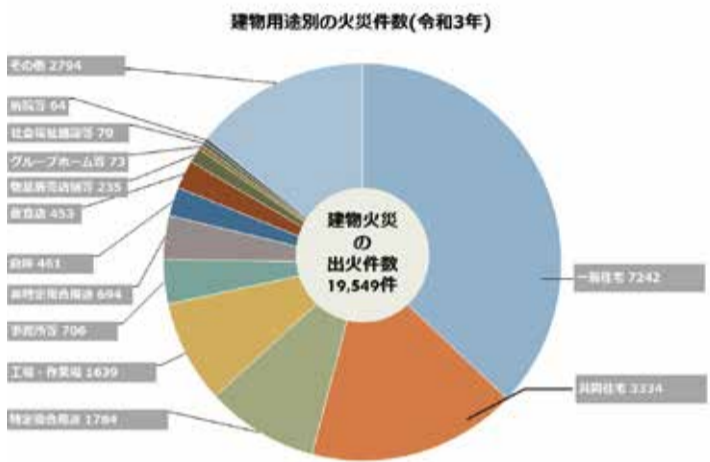
一般社団法人 日装連リフォーム推進協議会 (略称：日里協)
https://www.nichirikyo.com
TEL: 0120-970-133 FAX: 03-6721-5389 E-mail: info@nichirikyo.com

図1 火災件数の推移



出典:総務省消防庁「令和3年(1~12月)における火災の状況(確定値)について」

図2 建物用途別の火災件数



出典:総務省消防庁「令和3年(1~12月)における火災の状況(確定値)について」

日本室内装飾事業協同組合連合会組合員の皆様、また日装連新聞「愛読者の皆様、今号より皆様にも関わりの深い「防災」について連載させていただきます。

防災品で安全・安心な生活を①

公益財団法人 日本防災協会

この10年間の建物火災件数の推移は図1のとおりで、2万5588

3件であった平成24年以降減少の傾向にあり、令和3年では1万9549件となっており、その建物用途の内訳は図2のとおりとな

ついています。過去を振り返ってみると、昭和から平成にかけては多くの人が集まるような旅館、ホテル、百貨店、病院等において、多数の死者が発生するような大規模な火災が相次いで発生しました。

このため、これらの建物等を防災防火対象物として、防火管理制

度をはじめ、防災表示制度の導入、自動火災報知設備、スプリンクラー設備など消防用設備等の設置基準の強化などが行われた結果、近年の建物火災件数は減少傾向にあります。

その後、昭和47年に消防法が改正され、消費者、使用者、消防機関などが防災物品であるかどうかを容易に確認できるように、防災表示制度(防災ラベルの表示制度)が確立されました。

当協会は防災物品又はその材料が防火性能を有していることについての確認を行う登録

この防災に係る規制については、昭和30年代に統廃した大規模な火災や、高層建築物の出現に伴う火災不安を背景に、昭和43年の消防法の改正により、全国的に統一した規制が行われるようになりま

「防災」とは燃えにくい性質のことを指し、小さな火源に接しても容易に燃え上がらず、もし燃えたとしても際限なく燃え広がらないことを意味します。この防災の性質を有する製品を「防災品」と言います。

その後、昭和47年に消防法が改正され、消費者、使用者、消防機関などが防災物品であるかどうかを容易に確認できるように、防災表示制度(防災ラベルの表示制度)が確立されました。

当協会は防災物品又はその材料が防火性能を有していることについての確認を行う登録

この防災に係る規制については、昭和30年代に統廃した大規模な火災や、高層建築物の出現に伴う火災不安を背景に、昭和43年の消防法の改正により、全国的に統一した規制が行われるようになりま

都道府県別リフォーム市場規模/1業者あたりのリフォーム受注高(受注金額順)

参考:建築物リフォーム・リニューアル調査(令和3年度計)

都道府県	計	住宅	非住宅建築物	建設業許可業者数	1業者あたりの受注高
全国	116,979	37,477	79,501	473,952	24,682
1 東京都	19,921	6,316	13,605	43,428	45,870
2 鳥取県	931	434	496	2,115	43,998
3 長野県	2,928	748	2,179	7,659	38,225
4 山形県	1,611	542	1,068	4,573	35,221
5 滋賀県	1,877	478	1,399	5,493	34,175
6 宮城県	2,790	719	2,071	8,541	32,660
7 山口県	1,897	499	1,398	5,832	32,522
8 青森県	1,784	576	1,208	5,543	32,187
9 新潟県	3,092	937	2,155	9,624	32,128
10 岩手県	1,352	548	804	4,219	32,042
11 群馬県	2,325	565	1,760	7,454	31,190
12 福島県	2,747	835	1,912	8,856	31,018
13 栃木県	2,197	397	1,800	7,370	29,804
14 島根県	769	374	395	2,722	28,266
15 徳島県	865	331	534	3,126	27,682
16 富山県	1,393	606	787	5,059	27,533
17 佐賀県	851	182	669	3,132	27,184
18 香川県	1,090	269	821	4,032	27,031
19 鹿児島県	1,501	313	1,188	5,634	26,635
20 福井県	1,038	274	764	3,908	26,567
21 埼玉県	6,175	2,168	4,007	23,731	26,021
22 千葉県	4,773	1,607	3,165	18,674	25,559
23 長崎県	1,256	409	847	4,940	25,418
24 秋田県	926	257	669	3,784	24,464
25 神奈川県	6,900	2,866	4,034	28,306	24,378
26 静岡県	3,038	786	2,252	13,658	22,224
27 愛知県	5,917	1,649	4,268	26,854	22,035
28 兵庫県	4,228	1,424	2,804	19,437	21,752
29 岐阜県	1,800	571	1,229	8,724	20,635
30 岡山県	1,459	636	823	7,164	20,365
31 奈良県	980	369	611	4,819	20,338
32 茨城県	2,410	353	2,056	11,943	20,178
33 石川県	1,090	307	783	5,445	20,014
34 大分県	911	346	565	4,570	19,934
35 広島県	2,298	945	1,353	11,859	19,733
36 熊本県	1,333	404	929	6,774	19,683
37 宮崎県	837	303	534	4,316	19,400
38 福岡県	3,916	1,681	2,235	21,137	18,526
39 三重県	1,354	410	944	7,347	18,424
40 愛媛県	915	259	655	5,651	16,184
41 沖縄県	801	234	567	5,084	15,757
42 京都府	1,766	578	1,189	11,378	15,523
43 高知県	425	121	304	2,959	14,361
44 大阪府	5,302	1,823	3,478	39,525	13,413
45 山梨県	467	132	335	3,531	13,213
46 和歌山県	591	116	475	4,555	12,977
47 北海道	2,155	781	1,374	19,467	11,069

日装連行事

- 2月 登録基幹技能者試験・講習委員会
- 3月 情報・流通委員 同日 近畿ブロックタウンミーティング
- 5月 19日 2024回理事会 31日 消防機器等関係者会長表彰式典
- 6月 2日 常任理事会、第225回理事会、第57回通常総会、講演
- 11月 14日 常任理事会、第226回理事会、日装連理事・全国組合理事長会、講演会、懇親会 15~17日 JAPAN TEX2023

日装連のキャラクターマーク

トンテリア・TORI・KAERU

日本室内装飾事業協同組合連合会

国土交通省の 債権回収の不安を解消！ 下請債権保全支援事業

代金を回収できるか不安...
新しい取引先で不安...
早く資金化したい...

そんな悩みを 国の制度で解消 しましょう！！

申込先 一般財団法人 建設業振興基金

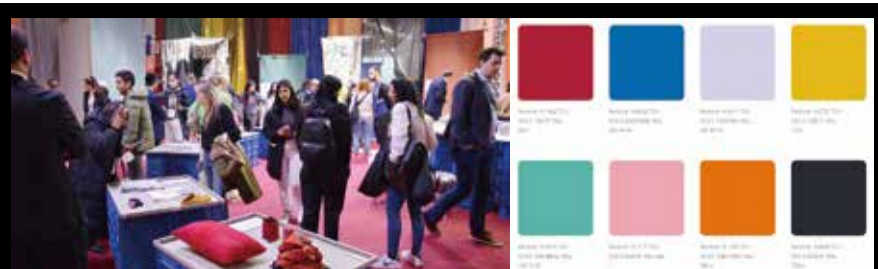
HP下部に記載のある「ファクタリング事業者一覧(PDF)」より、ご連絡をお願いします。
<http://www.kansetsu-bikin.or.jp/management/finance/ndm-about.html>

ハイムテキスタイル2023レポート

「ハイムテキスタイルトレンド」は サステナブル・循環型に特化



トレンドエリア



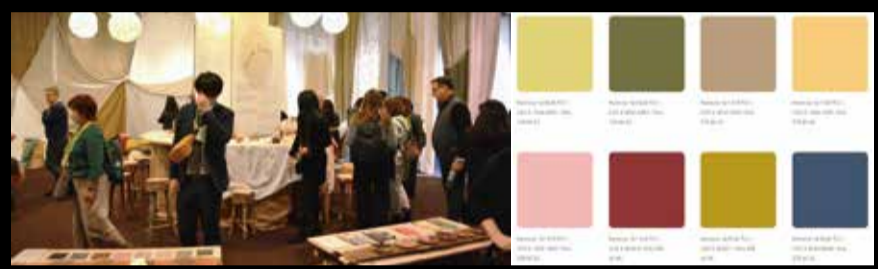
「Make and Remake」

カラーパレット



「Continuous」

カラーパレット



「From Earth」

カラーパレット



「Nature Engineered」

カラーパレット

世界最大規模のホーム&コントラクト向けテキスタイル国際見本市「ハイムテキスタイル2023」が、さる1月10日〜13日の4日間、ドイツ・フランクフルト国際展示場にて開催された。

コロナパンデミックの影響で3年ぶりの通常開催（昨年6月には小規模で開催）となった今回、世界60カ国・地域から約2400社が出展、来場者は世界129カ国から約4万4000名と例年と比較して7〜8割程度の開催規模となったものの、久々の開催にテキスタイル業界は盛り上がりを見せた。

その中でも、特に大きな注目が集まったのが最新のテキスタイルトレンドを提示するトレンドエリアだ。

ハイムテキスタイルのトレンド提案は、世界中のカーテン、壁紙メーカーのモノづくりの影響を与え、日本のインテリアメーカーもデザイン、カラーなどを取り入れて企画・開発が行われる。つまりここで提示されたトレンドが日本のインテリア・内装市場にも広がっていくわけだ。

今回発表されたトレンドは、「Textiles Matter（テキスタイル・マター）」というテーマのもと「Make and Remake」「Continuous」「From Earth」「Nature Engineered」の4カテゴリを設定された。コロナ禍を経て世界のメカトレンドになっていくサステナブル・環境対応・循環型社会に特化しているのが特徴で、メインテーマの「テキスタイル・マター」には、テキスタイル産業も本気で循環型産業に転換しなくてはならない、という強い意志が込められている。

具体的には、まず4カテゴリを「テクニカルサイクルサイクル」と「バイオロジカルサイクル」に分類している。「テクニカルサイクル」はナイロン、ポリエステル、プラスチック、金属など無機素材を対象に、すでに製品化されたモノを再利用して長持ちさせようという考え方で、その中に含まれるのが「Make and Remake」と「Continuous」だ。

「Make and Remake」は廃棄品やデッドストックなど既存製品（生地）をそのまま活用し、パッチワークなどの手法を用いて新たな製品をつくるというカテゴリである。カラーはどれも鮮やかで、大胆に色を重ねて一点物のプレミアム感を表現している。

「Continuous」は、同様に既存製品を、こちらは粉碎して固めるなど元の形を変えてから新たなプロダクトを生み出すという考え方である。また「モノマテリアル」（単一素材）の重要性を提示、次のリサイクルがしやすい素材でモノづくりを行うべきという方向性も示された。カラーは白やグレーから濃い目のブルー、グレイ、ブラック。粉碎して固める過程でいろいろな色が混ざり合い濃い色になっていくのだろう。

一方の「バイオロジカルサイクル」は、自然な有機素材でのモノづくりを追求するもので、「From Earth」と「Nature Engineered」が該当する。

「From Earth」は、その名の通り、地球からもたらされる素材をな

るべくそのまま使うイメージで、表面処理をせず不均一な美しさを楽しむというスタイルである。カラーは天然素材をイメージした優しいカラーがざらりと並んでいる。

それに対し「Nature Engineered」は、有機素材に最新のテクノロジーを加えて新しいものを生み出すという考え方である。例えば、パイナップルから抽出した繊維、菌やバクテリアでデザインした生地、廃棄物と有機素材を混合させて固めた建材など従来の素材が混ざり合っている。カラーは自然界に存在するニュートラルなもの。土にかえるイメージでプラウン系も取り上げられている。

このように、今回のハイムテキスタイルトレンドは極端にサステナブル・循環型に振り切ってきた。やや行き過ぎの感もあるわけだが、テキスタイル市場がこの方向に進んでいくことは間違いなく、またエンドユーザーもこれからますます環境に配慮した素材、あるいはそれを感じさせるデザイン・カラーを求めていくことになるのだろう。

そうしたときに我々内装事業者がどのように対応すべきなのか、考えておく必要があるのではない。

日 協 コラム 26

悩ましいアスベスト対応 ～小規模改装は現実的どうもじゃねば～

石綿含有建材を使用してきた建物の改装工事は、この先10〜20年間は請負う可能性が非常に高いと見られています。事業継続と発展を望むならば法令遵守が大前提となります。小規模工事について詳細な記述はなく、労働基準監督署への問合せも数から蛇が出そうであることから「発塵させない」「人が吸わない」を徹底することです。

そのために必要な事前調査（元請けの場合）は、いざ現場と向き合う場面では「実際はどうか」が重要です。昨年秋以降は改装・リフォーム工事でも労基の摘発が相次いでいます。

「事前調査と実施した作業の記録が行政監査の対象になります（現場査察が無くても） * 工事後3年以内に記録の提出要請が想定できます（そのためにも多くの写真記録を）」

やマスク使用、定期健康診断も必要です。現場では石綿含有建材の取り扱い作業として、そうではない一般的な作業は別々に行い、廃棄物もそれぞれに分けて袋詰めして処分することが必要です。

事前調査では既存建物の設計図書・建築図面に使用材名こそ記載されているものの、メーカー・商品名までは記載されていないことが多く、データベースでの照合が不可能です。絶対に正確な判断を行うために分析調査が必要な場合を除き、特に小規模改装であれば「有るものとみなす」とした上で床材の重ね貼りや濡らして（湿潤化）静かに既存物の剥がしを行えば良いでしょう。発塵を押さえられるのならば室内の隔離（ビニルシート張り養生）も不要です。

結論としては、書類関係と作業着衣を整え、目に見えないアスベストを誰も吸わない作業と行動を実践することで難関を乗り越え、これを日常的ルーティンにしてしまおうと気持ちも軽くなるかもしれません。

日 協 会 員 の 皆 様 に は サ ポ ー ト ダ イ ヤ ル で の 相 談 受 付 も ご 利 用 いた だ け ます。 い つ ま で も 健 康 で い る た め の ア ス ベ ス ト 対 応 を 行 っ て いた だ け る こ と を 願 っ て お り ます。

極小規模改装工事におけるアスベスト対応

- 事前に行うこと(元請けのみ)
 - ①書面・目視調査
 - ②100万円超はWEB報告
 - ③調査結果の掲示
- 工事で行うこと
 - ①防塵マスク・ツルっとした着衣
 - ②撤去する対象物や空間に水スプレー
 - ③濡らしながら静かに撤去作業
 - * 原形で取り外す、少しづつむしる
 - ④石綿含有撤去物専用の二重袋詰め
 - ⑤専用の廃棄物として保管(元請けによる石綿含有建材産業廃棄処分)
 - ⑥作業記録の作成と40年間保管……石綿作業特別教育修了者であることが前提
- 禁止事項
 - ①指揮者である石綿作業主任者を置かない
 - ②防塵マスク未着用での作業
 - ③現場内での休憩・飲食・更衣
 - ④勢いよく剥がす、壊す、破る
 - ⑤一般物と廃棄物を混ぜる
 - ⑥専用作業着を他と一緒に洗濯する

作業状況の写真撮影は必ず!!

事前調査と実施した作業の記録が行政監査の対象になります(現場査察が無くても)

* 工事後3年以内に記録の提出要請が想定できます(そのためにも多くの写真記録を)



カーテン見本帳 「2023-2026 AC vol.3」発刊 鈴木マサル氏とのコラボレーション商品

サンゲツ



鈴木マサル氏とのコラボレーション商品

サンゲツは、住宅向
けカーテン見本帳「2
023-2026 AC
Vol.3」を、この
ほど発刊した。

同見本帳は「Air
& Color」の頭文
字をとった見本帳名
「AC」にふさわしい、
トレンドを反映したカ

ラーや空気感のある軽
やかなテイストの商品
を多数収録した全56
0点のラインアップと
なっている。

巻頭企画「MY CO
lor 私らしく、暮ら
す」では、SNSで人
気のライフスタイルを
反映した「ゆとりを楽
しむ暮らし」「好きを
集める暮らし」「アー
トのある暮らし」の3
シーンを収録、刺繍を
施したドレープやシア
ーをはじめ素材や縫製
にこだわった商品で、
自分らしい空間コーデ
ィネートを提案する。

商品については、継
ぎ目のない縫製が可能
な300センチ巾(ヨ
コ使い)をはじめとす
るデザインシアーを充
つてきた。夜明け前に目覚ま
しをセットして朝起きると、海水
パンツを履いてサーフボードを抱
えて、そのままホテルの部屋を出
て目の前の海に直行！ 食事をす
るのも忘れてタタタになるまで
海に入りました。

各種施設用フロア 「SINCOL FLOOR」発売

シンコールインテリア



おすすめ空間コーディネート 「やさしさ」 コーディネート

同見本帳は、安心と
快適をもたらす機能性
に加えて、やさしい踏
み心地、たのしいデザ
インなど空間の心地よ
さを足元から演出する
医療・商業・施設用フ
ロアを収録した見本帳
である。

新発想の床用接着剤 「プラゾールTR」シリーズ新発売

ヤヨイ化学

ヤヨイ化学販売で
は、接着剤乾燥後の粘
着力で床材やビニル巾
木を張り付ける、新発
想の水性床用接着剤
「プラゾールTR」重
ね張り用「プラゾー
ルTR-巾木用」を新
発売した。

談話室

私の夢

青森組合副理事長 沼田 健志

あまりお話し出来るような趣味
や特技はありませんが、22歳の頃
から30年間続けたことがあり
ます。それはサーフィンです。サ
ーフィンを始めた頃のお話を
少ししたいと思います。

社会人になった私は、営業職の
仕事を選びいろいろな会社を担当
させて頂きました。その中で
一際黒くスタイリッシュな人と出
会います。

「何かやっているのですか？」
と尋ねると、会社に出勤する前に
サーフィンをしている。その言葉
に私は痺れました。

その方を師匠と仰ぎサーフィン
にのめり込んでいきました。後に

知るのですが、師匠はその地区の
チャンピオンだったのです。

朝3時半に起床して、2時間海
に入り、8時に出社する。週に3
回程繰り返して、1年経ってようや
くボードの上に乗れたのを感じて
います。さらに横に走れるまでに
2年くらいかかりました。少し上
手になると、モノに視線が向くよ
うになり、カッコいいサーフボー
ド、ウェットスーツが欲しくて、
一生懸命仕事をした記憶がありま
す。今思えばとても充実していた
と思います。

若干上手くなり、海外でサーフ
インをしてみたいという思いに駆
られるようになり、35歳の時にや

また自然と遊ぶスポーツでもあ
ります。地元八戸市は、冬は氷点
下10度になるときもあり、海水の
方が暖かく、海から蒸気が上がる
時があります。海の周りは雪が積
もり、そこへ雪が降ると360度
真っ白な世界が広がります。その
中をパドリングしながら沖に出
る。なんとも幻想的な感じです。

このような経験が、30年間続け
てこられた理由なのかと、最近思
います。

将来仕事を勇退したら、南国に
永住して大好きなサーフィンを思
う存分したい。これが私の夢です。
若い頃、欲しいサーフボードを買
うために一生懸命仕事をしたよう
に、これからは頑張らなくていい
なりたいと思います。

最後まで読んでいただき、あり
がとうございます。

(青森組合副理事長)

「宝塚歌劇 観劇ご招待キャンペーン」
3月〜8月末まで実施

スミノエは、人気企
画「宝塚歌劇 観劇ご
招待キャンペーン」を、
3月1日(水)〜8月
31日(木)の期間で実
S」、および「U-L
ife」の縫製品(ロ
ーマンシェード含む)
スミノエソーイングで
のメーカー縫製品に限
る)購入者の中から抽
選で500組・100
0名を宝塚大劇場・雪
組公演(11月公演)、
または東京宝塚劇場・
月組公演(11月公演)
に招待するもの(開催
日時は5月以降に発
表)。

応募方法は、各カー
テン縫製ケースの中に



「プラゾールTR-
重ね張り用」

入っている「専用応募
はがき」に必要事項を
記入の上、郵送するこ
と。カーテン1枚ごと
にシリアルナンバーが
あり、シリアルナンバ
ー1点につき1口の応
募ができる。
応募締切は9月15日
(金)(当日消印有効)。

北 北 北
か か か
ら ら ら
南 南 南
か か か
ら ら ら
1
Jan. 2023

北海道ブロック

6日 仕事始め。
16日 技能検定事前調
査FAX送信。
17日 日装連ID特別
委員会に渡邊委員長が出
席。

東北ブロック

16日 対馬理事長と
事務局にて事業運営打
合せ。
20日 2022年度
第4回理事会を開催。

岩手

10日 宮城県職業能
力開発協会へ「プラス
チック系床仕上げ」化
粧フィルム2作業の
令和5年度技能検定試
験実施要望を提出。

宮城

27日 宮城県職業能
力開発協会随時実施技
能検定カーテン工事。
受講者・随時2級4名
(ミヤンマー)。技能検
定委員・高橋理事長。

秋田

6日 組合員・賛助
会、1月度例会。白田
理事長、小野瀬専務理
事、事務局山口氏が出
席。

茨城

5日 仕事はじめ。
13日 日装連関東ブ
ロック会新年賀詞交換
席。

関東ブロック

20日 東北支部新年
会を開催。参加者数・
30名(組合員・賛助会
員)。

栃木

6日 組合事務所仕
事始め。
10日 1月19日実施
予定の「インボイス制
度」についての説明会
に参加希望あり。30
名参加希望あり。
11日 上田理事長と
事務局において令和
4年12月末の組合収支
状況及びバレル発行
状況の確認。
13日 令和5年1月
度日装連関東ブロック
会例会及び新年賀詞交
換会開催。上田理事長
及び事務局田島氏が出
席。

群馬

6日 仕事始め。
同日 会報誌NEW
SLETTERNO.
63発行。
同日 年始挨拶廻り

埼玉

10日 埼玉県中小企
業団体中央会新春講演
会・新年会。新春講演
会テーマ「日本の働き
方改革とダイバーシテ
ィ」ポストコロナ時
代の働き方。講師・
ジャーナリスト浜田敬
子氏。大附理事長が出
席。

東京

18日 新春経済講演
会「国際情勢と日本外
交」中三二氏講演。
事務局が参加。
19日 宇都宮税務署
主催「インボイス制度
」についての説明会。開
催。30名が参加。
25日 令和4年度法
定防火壁装講習会受講
申し込み締め切り。
26日 第50期第3回
定例役員会開催。

千葉

5日 仕事始め。
10日 2023年新
年賀詞交歓会(東京室
内装飾事業協同組合)。
藤間理事長が出席。
13日 令和5年1月
日装連関東ブロック会
例会及び新年賀詞交歓
会に藤間理事長が出
席。

神奈川

6日 仕事始め。
同日 会報誌「イン
テリア神奈川1月号」
発刊。
10日 中小企業組合
等のデジタル化・DX
化推進検討会議。渡邊
専務理事(委嘱委員)
が参加。
同日 東装協新年賀
詞交歓会に千且副理事
長が出席。
20日 2023年新
年会開催。コロナ感染
者も多いため、消毒
毒検温、パーテーション
対策を行いつながりの
新年会となった。

三多摩

18日 令和4年度防
火壁装講習会(臨時・
新規)。講師・渡邊専
務理事。新規取得1名
が受講。
19日 令和4年度防
火壁装講習会(臨時・
新規)。講師・渡邊専
務理事。新規取得2名
が受講。
同日 防災ラベルシ
ステム開発検討会議
(WEB会議)。渡邊専
務理事、事務局、シス
テム構築会社、中央会
が参加。
同日 神装協新年に
集う会2023。51名
が参加。
23日 令和4年度防
火壁装講習会(臨時・
新規)。講師・渡邊専
務理事。新規取得1名
が受講。
26日 令和4年度防
火壁装講習会(臨時・
新規)。講師・渡邊専
務理事。新規取得1名
が受講。
同日 定例役員会。
新年初顔合わせ会。(写
真別掲)

北信越ブロック

18日 情報・流通委
員会新聞編集委員会
(日装連)。坪谷理事長
が出席。
19日 組合会館会議
室クーラー入替。3名
が作業。
20日 新春懇談会と
内装士研修会の打合
せ。坪谷理事長、事務
局が出席。

新潟

4日 基礎級カーテ
ン工事技能検定。5名
が受検。検定委員・福
崎氏。
13日 新年挨拶廻
り。川西副理事長、苗
加副理事長、平岡専務
理事が参加。
同日 定例役員会。
新年初顔合わせ会。(写
真別掲)

富山

25日 宮殿内見学。
川口衛氏が出席(令和
2年黄綬褒章)。
28日 技能士会新年
会。川西副理事長、奥
田専務理事、黒坂理事
が出席。
30日 県建設専門工
事業団体協議会(8団
体)で県知事への要望
書提出(担い手確保や
技能士会長、黒坂理事
が出席)。

石川

12日 野々市市ボラ
ンティア活動感謝状贈
呈式。宮理事長・岩田
会長(石川県内装仕上
技能士会)が出席。
18日 三役会を開
催。三役3名(宮理事
長・西川副理事長・高
野専務理事)が出席。
同日 第5回理事会
を開催。理事10名、監
事1名、事務局職員が
出席。
24日(一社)日本
壁装協会2022年度
第5回理事会(壁紙振
興会第5回理事会併
催)。出席者・宮本理
事相談役(リモート出
席)。

福井

6日 新年挨拶廻
り、神明神社祈祷参拝。
浜本理事長、小林副理
事長が出席。

中部ブロック

11日 愛知県室内装
飾事業協同組合新年初
顔合わせ会に江口副理
事長、谷岡専務理事が
出席。

岐阜

13日 常任理事会開
催。虫賀理事長、江口
副理事長、小椋副理事
長、谷岡専務理事が出
席。

山梨

13日 日装連関東ブ
ロック会1月度例会。
新年懇親会に桜井理事
長他1名が出席。
22日 山梨県工業
連合会定期総会に桜井
理事長が出席。

そのための教育普及
物価高騰に対する支
援。小倉理事長出席。
20日 第7回定例理
事会開催。浜本理事長、
小林副理事長、西村副
理事長、友高専務理事、
他理事8名が出席。

長野

6日 仕事始め。
19日 三役会、理事
会を開催。(写真別掲)
20日 中信支部が新
年会を開催。
23日 中央会より依
頼の状況等に関するア
ンケートを三役、支部
長に発信。

長野

27日 技能士会連合
会第6回新規事業検討
会。事務局員が出席。

富山

13日 日装連関東ブ
ロック会例会及び新年
賀詞交歓会。福本理事
長、渡邊専務理事が
出席。
同日 外国人技能検
定随時3級技能検定内
装仕上施工(プラスチ
ック系床仕上げ工事)。
内容・外国人実技試験
計2名。長澤理事、田
子副理事長を検定委員
として派遣。

山梨

13日 日装連関東ブ
ロック会1月度例会。
新年懇親会に桜井理事
長他1名が出席。
22日 山梨県工業
連合会定期総会に桜井
理事長が出席。

山梨

19日 広報委員会・
環境研究会合同会議
式並びに賀詞交歓会。
福本理事長、栗田筆頭
副理事長、渡邊専務理
事、事務局3名が出席。

神奈川

20日 企画委員会開
催。委員4名、他1名
が出席。内容・インテ
リアジャーナルVol.
1.9編集会議。
25日 理事会を開
催。10名が出席。

神奈川

6日 仕事始め。
同日 会報誌「イン
テリア神奈川1月号」
発刊。
10日 中小企業組合
等のデジタル化・DX
化推進検討会議。渡邊
専務理事(委嘱委員)
が参加。
同日 東装協新年賀
詞交歓会に千且副理事
長が出席。
20日 2023年新
年会開催。コロナ感染
者も多いため、消毒
毒検温、パーテーション
対策を行いつながりの
新年会となった。

東京

19日 広報委員会・
環境研究会合同会議
式並びに賀詞交歓会。
福本理事長、栗田筆頭
副理事長、渡邊専務理
事、事務局3名が出席。



上：富山組合 13日 定例役員会
下：長野組合 19日 理事会



静岡
11日 愛装協主催新年初顔合わせ会に鷹尾理事長、遠藤副理事長が出席。
12日 2022年度第4回総務委員会開催。鷹尾理事長、副理事長3名、事務局縣氏が出席。
18日 静岡県中小企

業団体中央会主催新年賀詞交歓会。小林副理事長、山本副理事長が出席。
20日 インボイス制度事業所登録に伴う、売掛システム等の変更改修について。中央会大長職員、DXサポーター小林氏、事務局縣氏が出席。
27日 2022年度第4回理事会開催。鷹尾理事長、副理事長3名、理事8名、監事2名、支部長2名、事務局縣氏が出席。理事会終了後、新年会を開催。



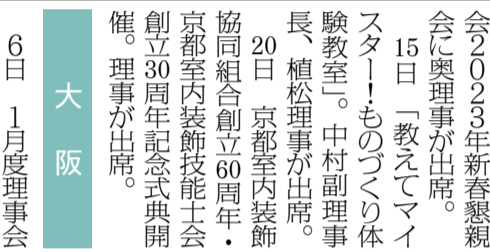
11日 第381回理事・役員会開催。
同日 令和4年度新年初顔合わせ会。組合員、賛助会員、来賓、本年度の受賞者による懇親会を開催。130名が参加。
13日 公明党新春セミナーに西村事務局次長が出席。

18日 日装連情報流通委員会に鈴木理事長が出席。
25日 60周年記念実行委員会第1回部会長会議。戸嶋実行委員長をはじめ、記念式典・記念事業・記念誌・事務局の各部会長が集まり、令和5年9月開催予定の記念式典事業に向けて協議。
11日 愛装協新年初顔合わせ会に中村理事長が出席。
23日 インボイス制度説明会開催。
同日 第347回理事会開催。理事6名、監事2名、事務局1名計9名が出席。



6日 大阪組合新年祝賀会に理事長出席。
7日 フラットボックス打合せ。講師3名と最終打合せ。
16日、18日 フラットボックス体験会。16、17日・会場準備設置。18日・体験会。解体、後片付け。(写真別掲)
20日 京都組合創立60周年記念式典に理事長、青木副理事長、葛畑理事、清水理事が出席。
31日 第5回理事会

同日 新年祝賀会開催。組合員・来賓・賛助会員93名が出席。
10日 大阪内装仕上技能士会新年懇親会に大石理事長・大家専務理事が出席。
11日 兵庫組合新年互例会に大石理事長・大家専務理事が出席。
17日 日装連ID特別委員会に大石理事長が出席。
19日 大阪府表具内装協同組合新年互例会に鈴木副理事長出席。
20日 京都組合創立60周年記念式典に大石理事長が出席。



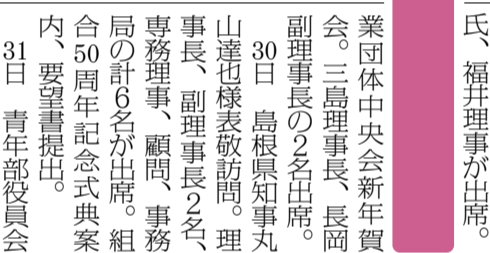
同日 新年祝賀会開催。理事役員、監査、事務局が出席。
20日 京都組合創立60周年記念式典に組合員より安田副理事長、技能士会より水田会長が出席。
6日 和歌山県経済団体連合会2023年新春賀礼会。浦口副理事長が出席。
同日 大阪室内装飾事業協同組合新年祝賀会。東端理事長、谷本専務理事が出席。
11日 【紀北】和歌山市内エリア対象「インボイス制度対策セミナー」。聴講者65名(会場スタッフ、事務局含む)。
18日 情報・流通委員会新聞編集会議に浦口副理事長が出席。
20日 京都室内装飾事業協同組合創立60周年記念式典に東端理事長が出席。
22、23日 W.I. D.A. 青年部紀南研修事業。松岡青年部長、小比賀副部長、井戸理事、谷本理事、畑理事、早水(康)氏、東端(秀)氏、福井理事が出席。

同日 新年祝賀会開催。理事役員、監査、事務局が出席。
24日 新年理事会開催。11名が出席。
11日 愛装協新年初顔合わせ会に中村理事長が出席。
23日 インボイス制度説明会開催。
同日 第347回理事会開催。理事6名、監事2名、事務局1名計9名が出席。



同日 新年祝賀会開催。理事役員、監査、事務局が出席。
20日 京都室内装飾事業協同組合創立60周年記念式典開催。理事が出席。
14日 京都青年中央会2023年新春懇親会に奥理事長が出席。
15日 「教えてマイスター!」ものづくり体験教室」。中村副理事長、植松理事が出席。
20日 京都室内装飾協同組合創立60周年・京都室内装飾技能士会創立30周年記念式典開催。理事が出席。
6日 1月度理事会開催。理事14名が出席。

同日 新年祝賀会開催。組合員・来賓・賛助会員93名が出席。
10日 大阪内装仕上技能士会新年懇親会に大石理事長・大家専務理事が出席。
11日 兵庫組合新年互例会に大石理事長・大家専務理事が出席。
17日 日装連ID特別委員会に大石理事長が出席。
19日 大阪府表具内装協同組合新年互例会に鈴木副理事長出席。
20日 京都組合創立60周年記念式典に大石理事長が出席。



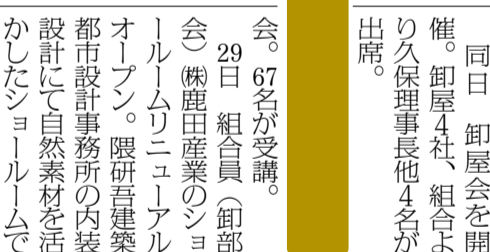
同日 新年祝賀会開催。理事役員、監査、事務局が出席。
20日 京都組合創立60周年記念式に青木理事長が出席。
12日 理事会を開催。理事が出席。
14日 京都青年中央会2023年新春懇親会に奥理事長が出席。
15日 「教えてマイスター!」ものづくり体験教室」。中村副理事長、植松理事が出席。
20日 京都室内装飾協同組合創立60周年・京都室内装飾技能士会創立30周年記念式典開催。理事が出席。
6日 1月度理事会開催。理事14名が出席。

同日 新年祝賀会開催。理事役員、監査、事務局が出席。
20日 京都組合創立60周年記念式典に青木理事長が出席。
12日 理事会を開催。理事が出席。
14日 京都青年中央会2023年新春懇親会に奥理事長が出席。
15日 「教えてマイスター!」ものづくり体験教室」。中村副理事長、植松理事が出席。
20日 京都室内装飾協同組合創立60周年・京都室内装飾技能士会創立30周年記念式典開催。理事が出席。
6日 1月度理事会開催。理事14名が出席。



同日 新年祝賀会開催。理事役員、監査、事務局が出席。
20日 京都組合創立60周年記念式典に青木理事長が出席。
12日 理事会を開催。理事が出席。
14日 京都青年中央会2023年新春懇親会に奥理事長が出席。
15日 「教えてマイスター!」ものづくり体験教室」。中村副理事長、植松理事が出席。
20日 京都室内装飾協同組合創立60周年・京都室内装飾技能士会創立30周年記念式典開催。理事が出席。
6日 1月度理事会開催。理事14名が出席。

同日 新年祝賀会開催。理事役員、監査、事務局が出席。
20日 京都組合創立60周年記念式典に青木理事長が出席。
12日 理事会を開催。理事が出席。
14日 京都青年中央会2023年新春懇親会に奥理事長が出席。
15日 「教えてマイスター!」ものづくり体験教室」。中村副理事長、植松理事が出席。
20日 京都室内装飾協同組合創立60周年・京都室内装飾技能士会創立30周年記念式典開催。理事が出席。
6日 1月度理事会開催。理事14名が出席。



同日 新年祝賀会開催。理事役員、監査、事務局が出席。
20日 京都組合創立60周年記念式典に青木理事長が出席。
12日 理事会を開催。理事が出席。
14日 京都青年中央会2023年新春懇親会に奥理事長が出席。
15日 「教えてマイスター!」ものづくり体験教室」。中村副理事長、植松理事が出席。
20日 京都室内装飾協同組合創立60周年・京都室内装飾技能士会創立30周年記念式典開催。理事が出席。
6日 1月度理事会開催。理事14名が出席。

同日 新年祝賀会開催。理事役員、監査、事務局が出席。
20日 京都組合創立60周年記念式典に青木理事長が出席。
12日 理事会を開催。理事が出席。
14日 京都青年中央会2023年新春懇親会に奥理事長が出席。
15日 「教えてマイスター!」ものづくり体験教室」。中村副理事長、植松理事が出席。
20日 京都室内装飾協同組合創立60周年・京都室内装飾技能士会創立30周年記念式典開催。理事が出席。
6日 1月度理事会開催。理事14名が出席。



同日 新年祝賀会開催。理事役員、監査、事務局が出席。
20日 京都組合創立60周年記念式典に青木理事長が出席。
12日 理事会を開催。理事が出席。
14日 京都青年中央会2023年新春懇親会に奥理事長が出席。
15日 「教えてマイスター!」ものづくり体験教室」。中村副理事長、植松理事が出席。
20日 京都室内装飾協同組合創立60周年・京都室内装飾技能士会創立30周年記念式典開催。理事が出席。
6日 1月度理事会開催。理事14名が出席。

同日 新年祝賀会開催。理事役員、監査、事務局が出席。
20日 京都組合創立60周年記念式典に青木理事長が出席。
12日 理事会を開催。理事が出席。
14日 京都青年中央会2023年新春懇親会に奥理事長が出席。
15日 「教えてマイスター!」ものづくり体験教室」。中村副理事長、植松理事が出席。
20日 京都室内装飾協同組合創立60周年・京都室内装飾技能士会創立30周年記念式典開催。理事が出席。
6日 1月度理事会開催。理事14名が出席。



同日 新年祝賀会開催。理事役員、監査、事務局が出席。
20日 京都組合創立60周年記念式典に青木理事長が出席。
12日 理事会を開催。理事が出席。
14日 京都青年中央会2023年新春懇親会に奥理事長が出席。
15日 「教えてマイスター!」ものづくり体験教室」。中村副理事長、植松理事が出席。
20日 京都室内装飾協同組合創立60周年・京都室内装飾技能士会創立30周年記念式典開催。理事が出席。
6日 1月度理事会開催。理事14名が出席。

同日 新年祝賀会開催。理事役員、監査、事務局が出席。
20日 京都組合創立60周年記念式典に青木理事長が出席。
12日 理事会を開催。理事が出席。
14日 京都青年中央会2023年新春懇親会に奥理事長が出席。
15日 「教えてマイスター!」ものづくり体験教室」。中村副理事長、植松理事が出席。
20日 京都室内装飾協同組合創立60周年・京都室内装飾技能士会創立30周年記念式典開催。理事が出席。
6日 1月度理事会開催。理事14名が出席。



同日 新年祝賀会開催。理事役員、監査、事務局が出席。
20日 京都組合創立60周年記念式典に青木理事長が出席。
12日 理事会を開催。理事が出席。
14日 京都青年中央会2023年新春懇親会に奥理事長が出席。
15日 「教えてマイスター!」ものづくり体験教室」。中村副理事長、植松理事が出席。
20日 京都室内装飾協同組合創立60周年・京都室内装飾技能士会創立30周年記念式典開催。理事が出席。
6日 1月度理事会開催。理事14名が出席。

同日 新年祝賀会開催。理事役員、監査、事務局が出席。
20日 京都組合創立60周年記念式典に青木理事長が出席。
12日 理事会を開催。理事が出席。
14日 京都青年中央会2023年新春懇親会に奥理事長が出席。
15日 「教えてマイスター!」ものづくり体験教室」。中村副理事長、植松理事が出席。
20日 京都室内装飾協同組合創立60周年・京都室内装飾技能士会創立30周年記念式典開催。理事が出席。
6日 1月度理事会開催。理事14名が出席。

上:しまね組合 島根県知事丸山達也様表敬訪問

下:鹿児島組合 組合員&賛助会員意見交換会



新理事長編

埼玉組合

コロナ禍以降に新しい理事長が誕生した組合を巡る、最前線探訪・新理事長編。今回は令和2年度に大附泰久氏が理事長に就任した埼玉組合に伺った。

埼玉組合は青年部の先進事例として全国でも知られているが、角田健前理事長が約20年前に立ち上げた青年部

の創設メンバーの一人だったのが大附理事長である。大附理事長だけでなく、現在の理事の多くが青年部創設メンバーで、まさに組合ごと世代交代を果たした成功事例といえるだろう。

今回は、賀詞交歓会・講習会前のお忙しい時間を頂戴し、大附理事長以下三役の方々にお集まりいただき、新生埼玉組合のこれからの方針を伺った。

ラベル会員廃止を決定 ラベルの価値向上に取り組み

「新体制として組合改革を進めるにあたって、一番の重要課題がラベル会員問題でした。長年の懸案事項となっていました。関東ブロックでも神奈川県、三多摩、群馬が実施しましたし、組合体制の健全化という意味

でも早期に実行すべきだと判断しました」と語る大附理事長。

現在、埼玉組合のラベル会員は290社で、正会員147社の約2倍となっている。ラベル会員へのラベルの販売単価は通常の2倍に設定していたため

収益も大きく、財政面を考えると決断は難しいものがあつた。

それでも協同組合法の規定もあり、将来を見据えて決断、次年度(令和6年度)1年間を移行期間に設定し令和7年3月31日をもって廃止するという。移行期間中は入会金無料として正組合員化を促していく。

「100社ほど移行してもらえると、組合の財政的にも安定します。それには埼玉組合からラベルを購入することの意義、さらには組合の付加価値向上が不可欠になってくると考えています」

その施策の一つとして進めているのが防火壁紙ラベルの電子申請化である。神奈川県が先行して導入したシステムを活用し、今年5月からスタートすること。電子申請化されれば、手書きの申



埼玉組合三役の皆さん。中央が大附理事長

請書が不要となるほか、スマートフォンで現場から直接申請ができるようになるなど利便性が大幅に向上する。当然、埼玉組合のラベルの価値は高まることになる。

「それでも、実際にアナウンスをはじめると、違う団体でも購入できる、といった声もたくさん出てきます。ラベル発行の利便性向上も大切ですが、協議連や壁紙施工団体協議会にも、そうした問題への対応をお願いしたいですね」



施工研修会

「さらに、このホームページ上で多くの情報を発信していくために、次年度(令和6年度)からは各委員会でセミナーや講習会、イベントなどの新規事業を一つ実施することを決定しました」

現在、埼玉組合では総務委員会、技能委員会、教育・資格委員会、情報委員会、次世代育成委員会という5つの委員会が事業活動している。当然ながら、これまでも各委員会にてさまざまな事業を担当してきたわけだが、それに加えて新しい事業を二つ企画しているというわけだ。

例えば、総務委員会は総会運営など組合の基本的な事業を担当しているが、それに加えて組合員の親睦を深めるようなイベントを新たに企画するという。また技能委員会では、技能検定に向けたトライアル、および埼玉県内装仕上施工技能士会と連携して施工イ

ベント「内装材に係わるものに触れる研修会」を行ってきたが、もう一つ施工関連の講習会を行うという。

教育・資格委員会で基幹事業として防災・防火壁紙講習会を行っているが、今期から今後のビジネスに必要な教育事業を行う。今回の賀詞交歓会で同時開催した講習会「インボイス講習会」は、まさにそのフラスアルファの企画で、昨年は「石綿講習会」も先行して開催したという。そして情報委員会

このように見事に世代交代を果たし、先々を見据えて組合活動を活性化させる埼玉組合だが、その礎になった青年部が大きな壁に直面しているという。

埼玉組合の青年部は、大附理事長時代の旧青年部から、2016年に新青年部に再編され(詳細は最前線探訪・青年部編/2020年9月号掲載)、中堅世代を中心に引き続き積極的な活動を継続している。それでも20代、30代の若手世代の数が年々少なくなり、徐々に高齢化が進んでいる状態にある。

「現在、青年部は40代が中心となっていて、その下の世代はあまりいません。現場ではホームページ運営に加えて賛助会員(メーカー)と連携した新商品講習会などを企画、次世代委員会は青年部の活動を支援しつつ、今後は親会と連動したイベントを行う予定とのことだ。

「毎月1回は何かしらのイベントが行われるようになりまして、それをホームページで随時紹介していきます。組合の存在価値を打ち出せると考えています。理事15名がフル回転して運営していくつもりです」

も見かけなくなってきました。ですから、その世代自体が内装業界からいなくなっているというところだと思えます。これは組合というよりも内装業界全体の大問題だと認識しています」

「若い人へのこの業界へ目を向けてもらうためには、以前のように『同業者は敵』ということではなく、味方だと思ってい共闘していく必要があると思います。組合の存在意義もそこにあるのではないのでしょうか」

組合員同士はもちろん、他の内装関連団体とも連携・協力しながら、埼玉県内の内装業界を盛り上げていきたいとのことであった。



人を支える、空間を彩る。

sangetsu Joy of Design

22-24 Sフロア デジタルカタログへ
株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp

全委員会で1つ新規事業を実施 新ホームページで充実した活動をPR

それとともに注力するのが組合自体の価値向上だ。その第一歩として、ラベルの電子申請化を行うことでホームページのアクセス数が増えることを見越して昨年組合ホームページをリニューアル。組合の活動状況が伝わりやすいコンテンツを充実させた。

「さらに、このホームページ上で多くの情

報を発信していくために、



インボイス講習会



石綿講習会

青年部の高年齢化が課題
内装業者全体で業界活性化目指す

「毎月1回は何かしらのイベントが行われるようになりまして、それをホームページで随時紹介していきます。組合の存在価値を打ち出せると考えています。理事15名がフル回転して運営していくつもりです」



全300種類以上 エコマーク付き
水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®(エコス)」

再生材比率 59% (製品全体重量比)

3R
令和4年度 資源循環技術・システム表彰 経済産業省産業技術環境局長賞

EcoPro Awards
第4回エコプロアワード 経済産業大臣賞受賞

GPN Green Purchasing Network
第22回グリーン購入大賞 プラスチック資源循環特別部門 大賞 受賞